



アルミと樹脂の複合サッシ シンフォニー FIX窓 組立て説明書

■組み立てられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負う危険及び物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

漏水の原因になるおそれがあるため、下記事項を厳守してください。

- 縦枠両側に張り付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠のまわりにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
- ねじは $2.5 \pm 0.5N \cdot m$ { $25 \pm 5kgf \cdot cm$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。
- 下枠補強ブラケットは、ガラス重量を支える重要な部品です。段窓で上段にFIX窓を使用する場合以外は、絶対に外さないでください。下枠が垂れ下がるおそれがあります。
- 段窓で上段にFIX窓を使用する場合は、いったん下枠補強ブラケットを取り外し、下枠補強ブラケット取付けねじのみ再度取り付けて、ねじ頭にコーキングしてください。

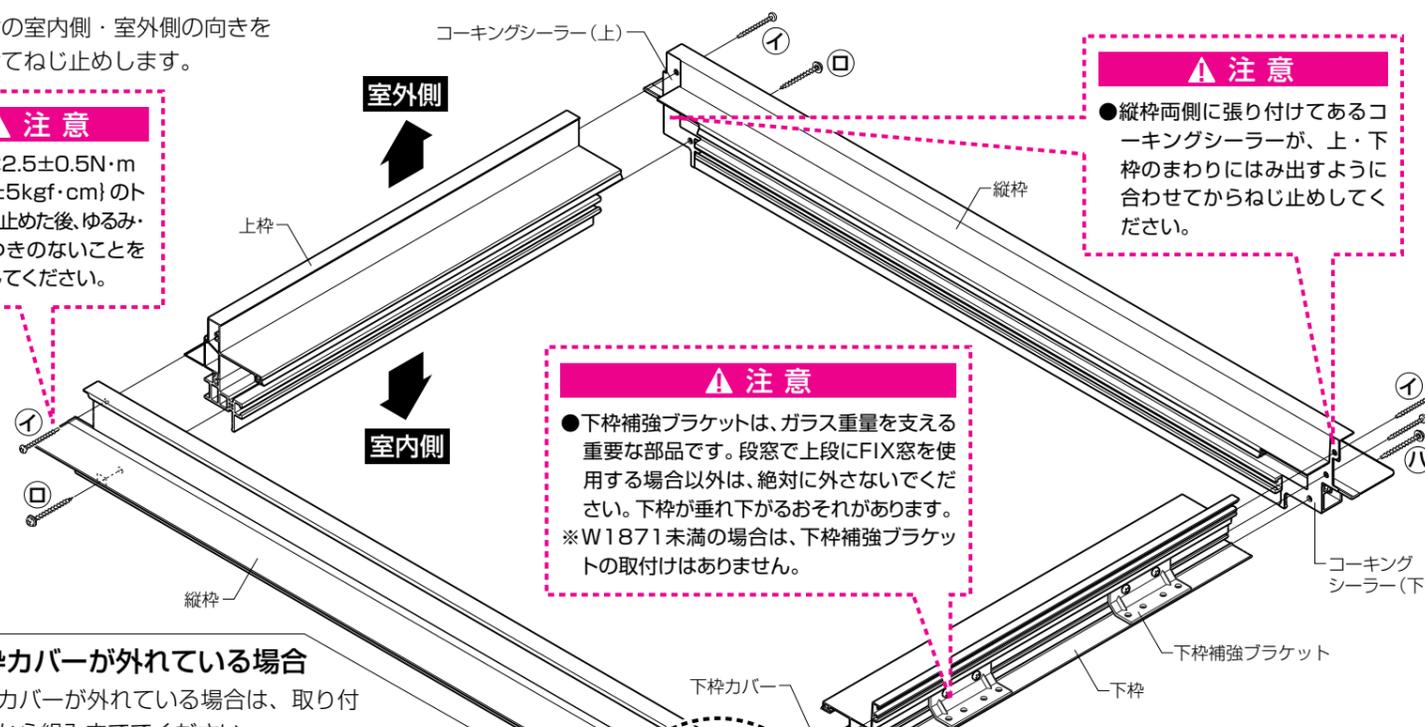
■組立て上へのお願い

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 取付けは、「取付け説明書」をご覧ください。
- 取付け説明書及び取付けねじセットは、必ず施工される方へお渡しください。
- ガラス寸法はダンボール又はカタログをご覧ください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 連窓・段窓する場合は、必ず連窓方立・段窓無目の組立て説明書もご覧ください。専用部品の取付けおよび組立ての手順が異なります。

■枠の組立て

●各部材の室内側・室外側の向きを合わせてねじ止めします。

▲注意
●ねじは $2.5 \pm 0.5N \cdot m$ { $25 \pm 5kgf \cdot cm$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。



▲注意
●縦枠両側に張り付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠のまわりにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。

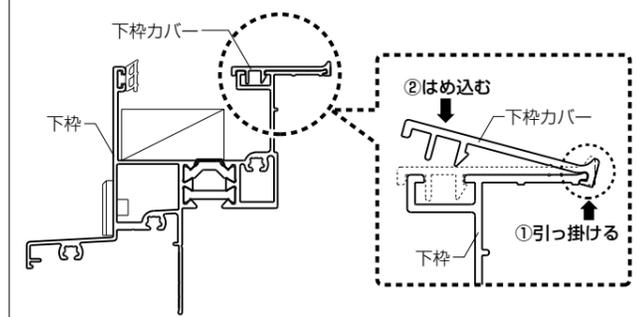
▲注意
●下枠補強ブラケットは、ガラス重量を支える重要な部品です。段窓で上段にFIX窓を使用する場合以外は、絶対に外さないでください。下枠が垂れ下がるおそれがあります。
※W1871未満の場合は、下枠補強ブラケットの取付けはありません。

■組立てねじ一覧表

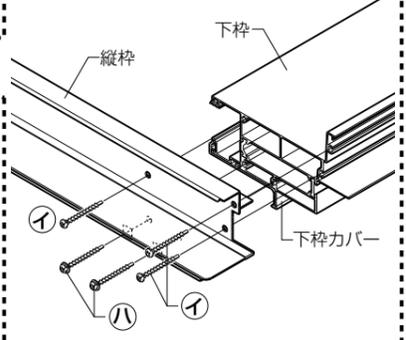
記号	㊦	㊧	㊨
姿図			
	φ4×30ナベタッピンねじ	φ4×30ナベタッピンねじ1種 (座金付き)	φ4×30ナベタッピンねじ2種 (座金付き)
使用部位	アルミ部 (室外側)	上枠 (室内側)	下枠 (室内側)

■下枠カバーが外れている場合

※下枠カバーが外れている場合は、取り付けてから組み立ててください。
※FIX窓テラスタイプの場合は、②→①の順で下枠カバーを取り付けてください。



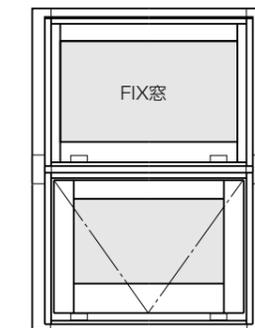
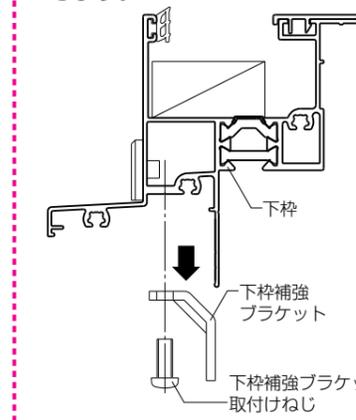
■FIXテラスの場合



▲注意

●段窓で上段にFIX窓を使用する場合は、下記に従ってください。(W1871未満の場合は、下枠補強ブラケットの取付けはありません。)

①下枠補強ブラケットを取り外します。



②下枠補強ブラケット取付けねじのみ再度取り付けてねじ頭にコーキングします。

